

令和 3 年度事業報告書

社会福祉法人 肱友会

1. 令和 3 年度の事業概況

1) 事業運営

(1) あいわ苑

実利用者は 13 人でした。

あいわ苑は、新型コロナウイルス感染防止に出来る最大限の対策をして、平日のすべてに開所しました。一部の利用者には新型コロナウイルス感染拡大の影響も出ましたが、事故等の発生もなく、明るい家庭的な雰囲気の中で共同生産活動を実施しました。1 日当たりの平均利用者数は 11.1 人でした。

入所施設から日中をあいわ苑に就労する利用者には、新型コロナウイルス感染防止のため、外出制限がなされたこともあり長期間、利用ができなくなる事態となりました。平年の 1 人当たりの開所日数に対する平均利用率は 96.5% を超える数字で推移しています。これを考えると、1 日当たり平均利用者数は限りなく 13 人に近い数字になると予測できたのですが残念です。あいわ苑に来て就労することが楽しいと話す利用者の皆さんが、新型コロナウイルス発生前のように自由に利用できるようになりたいものです。

就労支援事業では、2 年続きの異常事態から内職等の受注減を懸念しましたが、危機感を持った営業活動が功を奏したことと利用者の頑張りにより、月平均の利用者工賃は前年度の 1.7 倍、約 18,000 円になりました。

(2) グループホーム あいわ

女性を対象としたグループホームあいわは、3 人の入居者で運営をしました。入居者は 3 年目であったこともあり、日常にもゆとりある生活を送ることができました。余暇面におきましても利用者サービスの充実に努めました。

2) 資金収支状況

事業活動資金収支差額で約 866 万円のプラスとなりました。この金額から施設整備等による収支を差し引いた当期資金収支差額は約 852 万円のプラスとなりました。

3) あいわ苑施設整備事業

ご案内の通り、肱友会の今後における事業運営には、多機能(就労継続支援 B 型・生活介護事業)施設の整備が必要であるとして、大規模な施設整備に向けて取り組むことを令和 2 年 3 月の理事会で決定しました。

この実現には「令和 3 年度国庫補助による障害福祉施設整備計画」により推し進めること

としました。その後、肱友会が一丸となってこれの事業採択に向け鋭意努力してきたところです。その願いが令和3年度の国の補正予算によって叶うことになりました。

令和4年2月22日付で「令和3年度愛媛県障がい児(者)施設等施設整備費補助金」の交付内示を受けたのです。今日まで先人が築いた堅実な事業運営の実績から、大洲市の大きな後押しもありました。

そして令和4年3月25日付けで待望の交付決定をいただきました。令和4年度中には工事を完成し、令和5年4月オープンです。

2. 肱友会の事業

施設運営(1)

施設名	あいわ苑
種類	第二種社会福祉事業
種別	就労継続支援B型
定員	20名

施設運営(2)

施設名	グループホームあいわ
種類	第二種社会福祉事業
種別	共同生活援助
定員	4名

3. 理事、監事

評議員会において第11期役員(理事、監事)が選任され、その後の理事会で理事長に岡部壮一理事を選定しました。岡部壮一理事長は再任です。

任期は、令和3年6月23日の定時評議員会の終結の時から令和5年の定時評議員会終結の時までです。

(1) 理事、監事(令和4年3月31日)

役職名	定数	氏名
理事	6名	岡部壮一(理事長)、兵頭 勲、武内正和、大石徹男、岡本旅人、井上邦敏
監事	2名	大野勝也、森田比登志

(2) 理事会の開催状況

開催日	審議内容	出席者数
5月29日	第1号議案 令和2年度事業報告の件 第2号議案 令和2年度計算書類及び財産目録の件 第3号議案 社会福祉充実残額の件 第4号議案 評議員選任候補者の推薦の件 第5号議案 理事選任案の件 第6号議案 監事選任案の件 第7号議案 評議員選任・解任委員会委員選任の件 第8号議案 評議員選任・解任委員会開催の件 第9号議案 定時評議員会の開催の件	提案書により理事全員の同意書、監事全員の確認書をえた。
6月23日	第1号議案 理事長選定の件 第2号議案 あいわ苑創設に係るつなぎ資金の件 第3号議案 福祉・介護職員処遇改善加算金の支給に関する規程の件 第4号議案 福祉・介護職員等特定処遇改善加算金の支給に関する規程の件	理事5名 監事1名
3月18日	第1号議案 令和3年度補正予算の承認の件 第2号議案 令和4年度事業計画の承認の件 第3号議案 令和4年度当初予算の承認の件 第4号議案 定款変更の件 第5号議案 諸規程の変更及び新設の件 第6号議案 職員の昇格の件 第7号議案 評議員会への提案の件	提案書により理事全員の同意書、監事全員の確認書をえた。

4. 評議員

第10期評議員がスタートしました。

任期は、令和3年6月23日開催の定時評議員会の終結の時から令和7年の定時評議員会終結の時までです。

(1) 評議員(令和4年3月31日)

役職名	定数	氏名
評議員	9名	佐々木富美子、井上征生、二宮 侑、石村澄子、大藤美代子、滝野弘志、三保敏子、清水嘉之、丸山佳子

(2) 評議員会の開催状況

開催日	審議内容	出席者数
6月23日	第1号議案 令和2年度計算書類及び財産目録の件 第2号議案 理事の選任の件 第3号議案 監事の選任の件 第4号議案 社会福祉充実残額の件	7名
3月25日	第1号議案 令和3年度補正予算の承認の件 第2号議案 令和4年度事業計画の承認の件 第3号議案 令和4年度当初予算の承認の件	提案書により評議員全員の同意書を得た。

5. 評議員選任・解任委員会

(1) 評議員選任・解任委員(令和4年3月31日)

役職名	定数	氏名	構成
評議員選任・解任委員	3名	大野勝也 清水一志 藤田和美	肱友会監事 外部委員 事務局員

(2) 評議員選任・解任委員会の開催状況

開催日	審議内容	出席者数
6月9日	第1号議案 評議員の選任の件	2名

6. あいわ苑施設整備建設委員

構成	氏名	備考
理事長 評議員 保護者会 保護者会 公認会計士 施設長 事務局	岡部 壯一 三保 敏子 羽衣石秀子 山本 りえ 菊池 博俊 井上 邦敏 藤田 和美	顧問

7. 苦情解決委員(令和4年3月31日)

苦情解決責任者(施設長)	1名
第3者委員	1名
苦情受付担当者(サービス管理責任者)	1名

8. 職員の状況(令和4年3月31日)

職種	あいわ苑	グループホームあいわ
	就労継続支援B型	共同生活援助
管理者	井上邦敏(常勤・兼務)	
サービス管理責任者	藤田和美(常勤・兼務)	
生活支援員	佐々木由美(常勤・専従)	中岡静代(非常勤・専従)
		大山浩子(非常勤・専従)
		岩本隆江(非常勤・専従)
世話人		平尾春美(非常勤・専従)
		岩井美幸(非常勤・専従)
		森 昌代(非常勤・専従)
		森 康子(非常勤・専従)
目標工賃達成指導員	中村美沙(常勤・専従)	
職業指導員	松岡幸子(非常勤・事務兼務)	
	矢野 勇(非常勤・専従)	
	井上千絵(非常勤・専従)	

9. 内部監査の状況

令和3年5月17日に大野勝也監事、井上裕重監事により令和2年度事業報告及び決算諸表の監査を実施しました。

10. あいわ苑事業

(1) 利用者の状況

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
人数 A	人 11	11	11	11	11	11	13	13	13	13	11	11	140	11.7
利用 延人数 B	人 229	197	240	218	223	212	238	250	257	210	194	230	2,698	224.8
開所日数 C	日 21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242	20.2
1日当り 平均 利用者数 D=B/C	人 10.9	10.9	10.9	10.9	10.6	10.6	11.3	12.5	12.9	11.1	10.8	10.5		11.1

(2) 行事実施の状況

実施日	行事名	参加人数	
		利用者	職員
令和3年		人	人
5月14日	梅採り	11	6
7月13日	火災避難訓練(於:あいわ苑)	11	5
10月22日	スポーツの集い(於:大洲市総合体育館)	11	6
11月9日	避難訓練(於:あいわ苑)	13	5
11月19日	インフルエンザ予防接種(於:岡本耳鼻咽喉科医院)	11	13
12月17日	シェイクアウトえひめ地震訓練(於:あいわ苑)	13	5
12月24日	クリスマス会(於:あいわ苑)	13	5
12月28日	大掃除、仕事納め(於:あいわ苑)	11	5
令和4年			
1月4日	初詣(於:八幡神社)	13	6
2月17日	健康診断・男性(於:岡本耳鼻咽喉科医院)	6	2
2月18日	健康診断・女性(於:岡本耳鼻咽喉科医院)	5	9

※健診およびインフルエンザ予防接種の職員数は、グループホームあいわ職員を含む。

(3)就労支援事業の状況

①下請事業は前年度の約1.95倍の収益

利用者には、近郊企業の協力のもと主にアメニティグッズの内職作業を実施しました。ご案内の通り、アイテック並びに昭和刷子は、一昨年の春からの新型コロナウイルス感染症拡大により大きな打撃を受けているといわれる旅行関連業界の企業です。このようなことから内職は大きく減るのではないだろうかと懸念しましたが、新たに5月から百均向け歯ブラシセットの袋入れや高級ホテル向けの歯ブラシの検品作業をいただくなど、厳しいながらも年間をとおしての頑張りでご前年度を大きく上回る作業量で推移しました。

企業別にみるとアイテックの収益額は約160万5千円です。これは前年度が約82万円でしたから約1.96倍です。過去のアイテックの内職による収益額では最高です。

昭和刷子からの収益額は約20万円です。前年度が約8万3千円でした。前年度の金額を底と考えておりますが約2.41倍になりました。

年度の途中から新しく長浜にある愛媛ゴムの仕事を始めました。ゴムの加工品に出来たバリを取り除く仕事です。約4万3千円の収益でした。

ケーブルネットワーク西瀬戸ではチャンネルガイドの袋入れ、及び住所貼りを月に1度の割合で行いました。約8万3千円の収益でした。前年度は8万6千円でした。

これらの利益合計額約193万円は、前年が約99万円でしたから約1.95倍になりました。

②販売事業では前年度の約1.17倍の収益

仕入を伴う販売事業ではトイレトペーパー、そうめん、ちゃんぽん、及びゴミ袋を行いました。販売額約116万円に対する仕入額は約87万円で約29万円の利益が出ました。

アルミ缶の回収・販売、草刈りの労務提供、保護者が労を惜しまず収穫された銀杏の販売、及び古紙の販売による販売額では約27万円の収益でした。

これらを合計した収益額は約56万円となりました。前年が約48万円でしたから約1.17倍です。

なかでもアルミ缶の回収による収益額は約22万円ありました。前年度の約10万円から見ると約2.2倍です。1kg当たりの単価が令和3年5月の110円から令和4年3月には220円まで高騰したのには驚きでした。あいわ苑の就労支援事業を大きく後押ししてくれました。

③利用者の1人あたり平均工賃月額の前年度の約1.7倍

利用者の1人あたり平均工賃月額は、約18,000円になりました。前年度が約11,000円でしたから約1.7倍です。

(4)あいわ苑の日課

8:35～ 9:20	来所、バイタルチェック、健康状態の確認、朝礼
9:20～ 9:25	ラジオ体操
9:25～10:30	作業・各自の体調に合わせて休憩、散歩
10:30～10:40	休憩・水分補給
10:40～11:50	作業・各自の体調に合わせて休憩
11:50～12:00	片づけ
12:00～13:00	昼食・服薬・休憩
13:00～14:00	作業・各自の体調に合わせて休憩
14:00～14:10	休憩・水分補給
14:10～15:00	作業・各自の体調に合わせて休憩
15:00～15:25	掃除・休憩
15:25～	終礼・送迎・帰宅

11、令和3年度研修会への参加状況

月 日	研修名	主催者	場 所
10月19日 20日	令和3年度愛媛県サービス 管理責任者・児童発達支援 管理責任者基礎研修	一般社団法人愛媛社会 福祉士会	オンライン受講
11月18日	個別支援計画に活かせるア セスメントを学ぼう！～BWA P2の活用について～	障がい者就業・生活支援 センターねっとWorkジョ イ、愛媛県	オンライン受講
12月10日	令和3年度社会福祉法人 監事監査研修会 ～法令遵守と決算の見方～	愛媛県社会福祉法人経 営者協議会、社会福祉法 人愛媛県社会福祉協議 会、菊池公認会計士事務 所	オンライン受講

1月12日	障害福祉サービス施設・事業所等における新型コロナウイルス感染症対策研修	愛媛県	オンライン受講
1月14日	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団	オンライン受講
1月21日	障害福祉サービス事業所対象処遇改善加算・特定加算算定「直前」セミナー	公益財団法人介護労働安定センター愛媛支部	オンライン受講
1月29日 30日	令和3年度愛媛県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修	一般社団法人愛媛県社会福祉士会	オンライン受講
1月31日	社会福祉法人の経営力強化 ～職場環境整備は経営力の証～ ～法人経営と働き方改革～	辻・本郷・社会保険労務士法人	オンライン受講
2月12日	令和3年度全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会岩手大会 ～新型コロナウイルス感染症後の障害保健福祉施策の動向について～ ～福祉防災コミュニティについて～	一般社団法人全国手をつなぐ事業所協議会	オンライン受講
3月7日	令和3年度関係機関連絡会議 ～年金制度について～ ～きら・ねっとWorkジョイの今年度実績について～ ～ハローワーク管内情報～	障がい者就業・生活支援ねっとWorkジョイ、愛媛県	オンライン受講

12. グループホームあいわ事業

(1)入居者の状況

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
人数	3人	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

※定員 4 名の介護サービス包括型のグループホームです。入居対象は女性です。
3 名の入居者で運営をしました。

(2)世話人の勉強会

世話人として、7 人の非常勤職員による交代勤務体制を敷きました。新型コロナウイルス感染症拡大により制約はありましたが、出来る限り全員が集まったの勉強会を開催、入居者への万全の対応に努めました。